

「関西のインフラ強化を進める会」開催報告

(一社)近畿建設協会

近畿建設協会では、公益事業の一環として「関西のインフラ強化を進める会」を設置しました。目的は、関西を日本のリーディングエリアとしていくために必要なインフラ整備や仕組み等について、関西にゆかりのある有識者で方向性を議論し、実現に向け構想・プロジェクト等を取りまとめ、その内容等を広く広報していくものであります。

この度、第1回を平成29年4月25日に開催しましたので、その報告をします。



主な意見

- (池田整備局長) ● 関西の環状道路は整備が遅れており、まだまだ十分ではない。環状道路をきっちり造り、厚みのある関西にしたい。その中で南海経済軸ができ、山陽軸と共に厚みのある西日本になれる。今後は徳島と和歌山を結ぶフェリーに注目が集まる。
- (若林運輸局長) ● 関西空港に2本目の滑走路ができ、LCCが伸びなければ、インバウンドは増えていなかった。先見性を持ったインフラを作ることが大切だ。
- (正司教授) ● インフラはハードだけではない。マーケットメカニズムをうまく作らないといけない。
- (竹内副知事) ● 大阪都市圏のストックを生かしながら交通ネットワークを整備していきたい。
- (多田会長) ● 世界遺産の熊野古道は昔のままの姿で残っているが、今以上に発展しないながらも住民が生活でき、観光客が移動できる程度のインフラが必要。

委員名簿

(委員長)	小林潔司	京都大学経営管理大学院 教授
	池田豊人	近畿地方整備局長
	井戸智樹	歴史街道推進協議会 ネットワーク推進部長
	上村多恵子	京南倉庫(株)社長
	岡本博	阪神高速道路(株)常務執行役員
	小河保之	(株)URリンゲージ 参与
	神田彰	関西経済連合会 地域連携部長
	斎藤峻彦	近畿大学 名誉教授
	佐藤道彦	JR西日本 創造本部 アドバイザー
	鹿間孝一	産経新聞 論説委員
	清水喜代志	JR西日本 建設工事部 技術顧問
	正司健一	神戸大学 教授
	竹内廣行	大阪府 副知事
	多田稔子	田辺市熊野ツーリズムビューロー会長
	中塚則男	関西広域連合 事務局長
	若林陽介	近畿運輸局長
(事務局)	霜上民生	近畿建設協会 理事長
(事務局)	兼塚卓也	建設コンサルタンツ協会 近畿支部長

関西インフラ強化へ「進める会」が研究会
地盤沈下が懸念される関西地域の活性化策などを検討する「関西インフラ強化を進める会」の第1回研究会が25日、大阪市内で行われた。
同会は、首都圏に次ぐ経済圏域である関西の発展に向け、必要なインフラ整備や仕組みなどについて方向性を議論することを目的に設立。京都大学経営管理大学院の小林潔司教授を委員長に、近畿地方整備局の池田豊人局長や近畿運輸局の若林陽介局長、大阪府の竹内副知事らが委員を務める。今後、シンポジウムを開催するほか、施策などのテーマを決めるなどして定期的に議論を進めていく。

新聞記事（平成29年4月26日 産経新聞）